

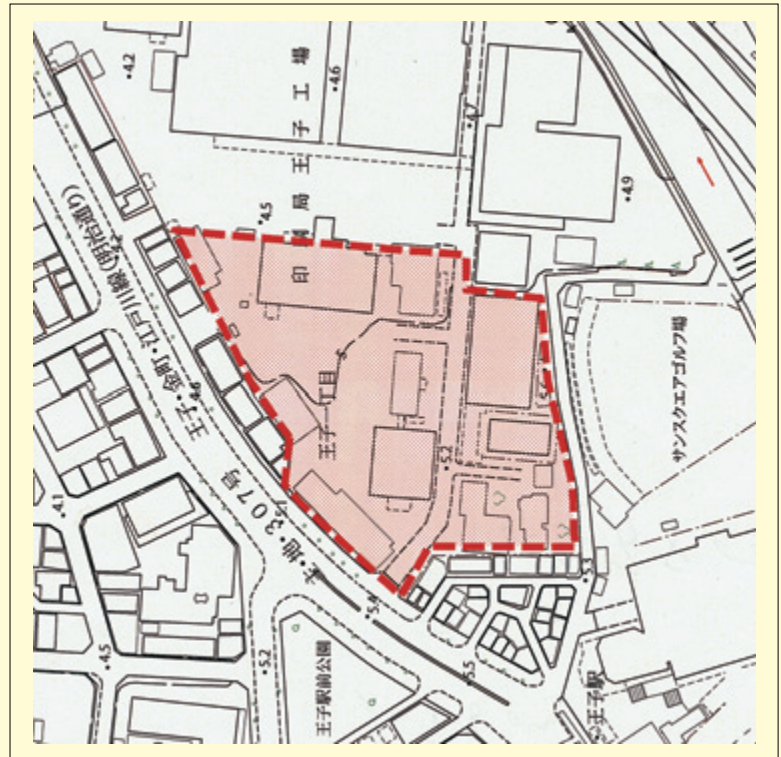
# 印刷局王子工場用地の一部取得へ覚書

## 新庁舎建設候補地敷地約1万6000平方メートル

北区と独立行政法人国立印刷局は、区の計画する区役所新庁舎の建設及び王子駅周辺まちづくりに伴う印刷局王子工場用地の一部取得に関する協議を進めてきましたが、このほど一定の合意に達し「覚書」を締結しました。敷地は約1万6000平方メートルで、この敷地に北区役所の新庁舎を建設することになっています。区と印刷局間で締結した「覚書」は次のとおりです。

- (1) 覚書は、区と独立行政法人国立印刷局との間において、双方の意思疎通を図り、協議を円滑に進めることを目的とする。
- (2) 取得候補地は、別図に示す範囲とし、王子工場における印刷局の業務継続に必要な敷地・面積を確認の上で、取得時期、具体的な対象面積及び費用の負担について協議する。
- (3) 上記の他、「お札と切手の博物館」の移設場所、敷地境の取扱い、敷地整備、防災事業の連携、王子駅周辺まちづくりなどについても協議の対象とする。

今後の予定 この覚書締結の日から概ね1年間を目途とし、協議事項が合意に至った段階において、取得に向けた協定書を締結することになっています。



# 新年度予算編成に向け各種団体とヒアリング

平成27年8月25日を皮切りに約2週間、関係団体から平成28年度北区予算編成に関するヒアリングを開催いたしました。(写真)

国は、地方創生大臣に続き、一億総活躍大臣を新設して、誰もが活躍できる「一億総活躍社会」の実現に向けて、「強い経済」「子育て支援」「社会保障」新たな三本の矢として政策に取り組む方針です。来年度の予算編成を進めるに際し、国や都の動向を十分に注視すると共に、より一層の情報収集に努め、国や都に積極的に働きかけるとともに、いただきましたご要望を検証し、自民党議員団内で取りまとめた上で、11月中旬には区幹部職員と意見調整を行なう予定です。



## 平成26年度北区一般会計決算に対する自民党議員団の賛成討論要旨

決算委賛成討論 前田ゆきお議員  
本会議賛成討論 榎本はじめ議員

【要旨】自由民主党議員団は平成25年11月、花川区長に平成26年度予算編成に関する要望書を提出しました。その中で、わが議員団は少子高齢化対策、防災・災減対策、経営改革プランにもとづく外部化、施設再配置計画の策定、既存事業の見直しなど持続可能な財政運営を目指すよう強く要望しましたがこれが予算上に色濃く反映されたことは高く評価しています。

加えて、北区基本計画の課題や財源

確保、義務的経費・扶助費の増加、經常収支比率の増減や確実な財源確保、3つの優先課題、ファミリー層の安住化、風水害被害への対応、地域の絆づくり、本格化するまちづくりへの取り組み、都市計画の確実な進展、教育環境の充実、健康寿命の延伸、環境基本計画等、様々な点でこれまで以上に適切な対応を求められる課題が多岐にわたっています。

特に5年後の東京五輪・パラリンピック開催を見据えた取り組み、新庁舎移転に伴う王子駅周辺まちづくりのランドデザイン、十条まちづくりの確

実な進展、木密不燃化10年プロジェクトによる木造密集地域の整備に加え、開催都市東京はハードとソフトのバリアフリーな魅力あるまちづくりへの一層の努力が必要であることが指摘されています。

今後、さらに自主的な財源確保に向けて積極的に邁進し、引き続き経営改革に取り組み、持続可能な行財政システムの改革を進めて、より効率的・効果的に全庁を挙げて取り組むことを強く求め、平成26年度北区一般会計歳入歳出決算、ほか4特別決算に賛成を表明します。